

22.3.-2

# 高齢者運転免許

## 5000円 乗車券

### ICカード

### 琴電

高松市

# 自主返納に特典

返納した高齢者が160人であることから、その1・5倍の240人の利用を見込み、10年度当初予算案に120万円を計上した。

市などが昨年実施したアンケート結果によると、高齢ドライバー1408人のうち、15・1%が「返納してもよい」と回答。また「返納したくない」とした84・9%も、その家族の8・9%（全体比7・6%）は「危険なので運転をやめてほしい」と回答した。09年の市内の高齢免許保有者は約4万4000人で、市は返納できる人は潜在しているとみて

「本気でJリ、サッカー・Jリーグを目指すカマタマーレ讃岐は1日、今季中にJリーグに準加盟申請し、ジュニアユースチームを発足する方針を発表した。

サッカーはJ1を頂点に、J2、JFLのリーグがあり、カマタマーレは地域リーグ（四国リーグ）に属してJFL昇格を目指している。Jリーグは、

るために、独自の制度が必要だと判断。さらに運転免許証を身分証

今季中

ジュニア

カマタマーレ讃岐




高松市は今年4月から、運転免許証を自主返納した高齢者（65歳以上）に、5000円をチャージした琴電のICカード乗車券「シニアIruCa（イルカ）」を交付する。自主返納を促すため独自の制度を設けたのは、市内の自治体では初めて。

対象は、市内に住む65歳以上で、4月1日現在、有効な運転免許証を自主返納し、警察から運転経歴証明書が発行を受けた人。通常イルカを発行する際に支払う5000円のデポジット（預かり金）も必要ない。09年に自主

県内初 来月から交付

また、08年、市内の高齢ドライバーによる交通事故発生割合は1・64%で、県全体の1・47%、全国の0・91%より高い。にもかかわらず、09年の市内の自主返納率は0・36%で、県全体の0・42%を下回っている。

これらの調査結果から、市は返納を促進す

## 「航路存続へ全力」

宇高問題 県議会 県政策部長が決意

高松市のフェリー会社「示した、陸上代替輸送案などを説明。中長期を表明した問題で、天的措置として、地方自

の公設民営化などが示されたことを話した。

香川、岡山両県と高

が航路維持の試案を提示すべきだ」などの意見が出たことを述べた。今後の対応として、天雲部長は「地方自治体側でも互いに連携を取って、（対策を）提案することも必要」と

卒業生一琴高で

